

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● 非結核性遅発育抗酸菌(SGM)/MIC測定 (依頼コードNo.86228)

受託開始日 2023年12月1日(金) ご依頼分より

抗酸菌のうち、結核菌群と迅速発育抗酸菌(rapidly growing mycobacteria: RGM)を除く抗酸菌は、非結核性遅発育抗酸菌(slowly growing mycobacteria: SGM)と定義されています。この非結核性遅発育抗酸菌症は近年増加傾向であり、その中でも肺 *Mycobacterium avium* complex (MAC) 症はしばしば治療困難となるため、長期間の抗菌薬併用療法が行われることがあります。本検査はCLSI M24 3rd Edition に準拠した薬剤感受性検査で、非結核性遅発育抗酸菌症の治療方針決定に有用です。

【検査対象薬剤(14薬剤)】

CAM(クラリスロマイシン)	AZM(アジスロマイシン)	MFLX(モキシフロキサシン)
STFX(シタフロキサシン)	AMK(アミカシン)	KM(カナマイシン)
MINO(ミノサイクリン)	DOXY(ドキシサイクリン)	INH(イソニアジド)
LZD(リネゾリド)	EB(エタンブトール)	TH(エチオナミド)
RBT(リファブチン)	RFP(リファンピシン)	

- 当該検査の受託開始に伴い、現行の非結核性遅発育抗酸菌/MIC測定(依頼コードNo.03185)は2024年3月30日(土)ご依頼分をもって検査の受託を中止させていただきます。
なお、依頼コードNo.03185を含む抗酸菌同定・薬剤感受性セット(依頼コードNo.86806)につきましては2024年4月に変更予定です。

裏面に続きます

受託要領

依頼コードNo.	86228
検査項目名	非結核SGM/MIC測定
統一コード	6C205-0000-080-762
検体必要量	菌株：抗酸菌の発育が認められるもの 生検体：喀痰、胃液など2～3mL
容器	菌株：抗酸菌用培地 生検体：S-Pネジブタ付滅菌喀痰容器、S-S滅菌スピッツ管
検体の保存方法	菌株：室温 生検体：冷蔵
所要日数	2週～3週
検査方法	液体培地希釈法
単位	μg/mL
報告形式	MIC値(μg/mL)
検査実施料/判断料	400点/150点(微生物学的検査)
備考	所要日数に培養日数および増菌などにかかる日数は含まれませんのでご注意ください。

出検時の注意事項

- 貴施設にて、抗酸菌の培養・同定検査を行った後の菌株でご提出の場合は雑菌が発育していないことをご確認の上、菌種名を依頼書にご記入ください。
- 同定されていない菌株でご提出の場合は、抗酸菌同定(質量分析法)も同時にご依頼ください。菌種確定後に検査を実施いたします。
- 生検体でご提出の場合は、必ず分離培養と抗酸菌同定(質量分析法)も同時にご依頼ください。培養陽性となった場合に同定検査を行い、菌種確定後に検査を実施いたします。

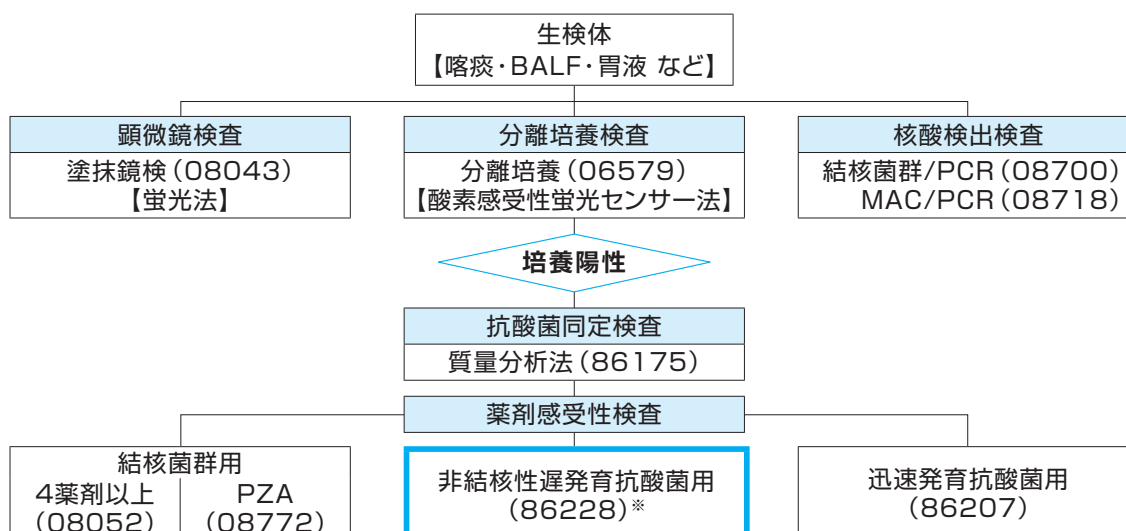
(分離培養検査)

- ・依頼コードNo.06579：分離培養(酸素感受性蛍光センサー法)
- ・依頼コードNo.08044：分離培養(小川培地使用)

(同定検査)

- ・依頼コードNo.86175：抗酸菌同定(質量分析法)

抗酸菌検査フローチャート(BML推奨)



◆()内は依頼コードNo.

※新設項目